

ネイチャー・ウォーク

平成 24 年 9 月号

2012. . 発行

(通巻第 223 号)

ECO  SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

波だ サフライズ!

～金沢文庫から海へ～

(起点：京浜急行金沢文庫駅)

7月のネイチャーウォークは、横浜市の“市民の森”をふたつめぐるうえに、海までも!の欲張りなコースです。

曇り空の下、17人の皆さんにお集まりいただき出発です。

坂道が続く住宅地。皆さんもっぱらおしゃべりを楽しみながら進みますが、住宅地でも生きもの発見。

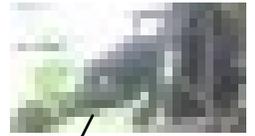


トビが出現。海辺のまちならでは
まちなかにもセミの抜け殻。夏を感じます

マンションが立ち並ぶ中に、いきなり市民の森
「能見堂緑地」の入り口があります。



やっぱり土の上が歩きやすい！森の空気が何ともすがすがしいです。



樹上に現れたケモノはクリハラリス。タイワリスとも呼ばれています。外来種の困ったヤツなのですが、これも横浜ならではの。（うーん…写真でわかりますか？右にしっぽがたれています）

再び市街地に降り、駅前を歩いて海の方へ。その前に立ち上がる階段！ふたつ目の市民の森「称名寺市民の森」の入り口です。階段にうんざりしかけたところ、「上から海が見えますよ」の言葉に元気 100 倍、海に弱い埼玉県民の皆さんです。



登り切った先には、疲れを吹き飛ばすような海の風景とさわやかな一陣の風が待っていました。

降りたところは称名寺。立派な門です。境内には風光明媚な池や樹齢 500 年を超えるイチヨウもあり、おなかが鳴るのも忘れて見入ってしまいました。





曇天模様ですが、海に出ました！八景島の遊園地が見渡せます。引き潮で、潮干狩りをしている人もちらほらいます。ここで昼食です。

海装備に華麗に着替えたスタッフが網をふるいます。ジュゴンのえさになる海“草”アマモ（別名：リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ！）、プルプルとした貝の卵などがかりました。海なし埼玉では見られないものばかり？！



今日のネイチャーウォークはこれにて解散。皆さんお疲れ様でした。

